

矢賀 学区だより

第447号 (毎月1回)
令和 2年 8月 1日
編集発行
矢賀学区連合町内会
矢賀学区社会福祉協議会

令和二年七月豪雨により

避難所を開設

七月上旬には梅雨前線が中国地方上空に停滞し、矢賀学区内にもかなりの降水がありました。

土砂災害の危険も予測され、七月六日から八日までと二十四日に出された大雨警報により、矢賀中央集会所に緊急避難所を開設しました。

幸いにも、矢賀学区内では大きな災害は発生しませんでした。数名の方に避難所を利用して頂きました。

災害はいつ発生するか分かりませんが、万一に備えて早めの避難行動を心掛けられるようお願いいたします。

又、避難所は不特定多数の方が密集し、感染症のリスクが高くなります。

浸水や土砂災害で家屋倒壊の危険性がない場合には、感染リスクの低い自宅や親せきなどへの分散避難も一つの選択肢として、早めの避難行動をとって戴きますようお願いいたします。

矢賀学区自主防災会連合会

会長 正田 修一



避難所として開設した矢賀中央集会所の様子
感染症対策も取りながら運営しています

矢賀の神社の

神事について

新型コロナウイルス感染症防止のため、次のとおり一部内容を中止させていただき実施します。

・熊野神社八朔祭

日時 令和二年九月十七日(木)

式典 十八時

今宮社跡での式典は中止

・男崎神社秋季大祭

日時 令和二年十月十八日(日)

式典 九時

開神 九時 ～ 閉神 十二時

幟立・宮神輿・町内会神輿・しめ縄等中止

お宮参り、七五三等の御祈願を受付けています。

事前に申し込みして下さい。

申込先 広島県神社庁

男崎神社禰宜 原田 恒男



☎(082)261-0563

男崎神社総代会

コロナ関連特別定額給付金を

装う不審者が出没

(令和2年5月県警本部犯罪情報官速報より)

新型コロナウイルス感染症の不安に付け込み、特別定額給付金を装い、個人宅を訪問する不審者が出没しています。

テレビや新聞で特殊詐欺被害に遭った高齢者の報道は後を絶ちませんし、世の中の動向に合わせてさまざまな手口で狙ってきます。

高齢者は、新しい詐欺の手法に疎かったり、年齢と共に判断力も低下していくので、おかしな電話や手紙がなかったか?など家族や周囲の人の気付きが大きな役割を果たします。

もし、特殊詐欺・消費被害の相談がありましたら遠慮なく、二葉地域包括支援センターに相談ください。

消費生活センターや警察と連携しながら、対応していきます。

二葉地域包括支援センター

☎0882(263)3864

小学校だより

学校が再開して、一ヶ月半経ちました。マスクの着用、三密をつくらなような環境づくり、共用部分の消毒等を行い、児童は、元気に学校生活を送っています。

そんな中、今度は、大雨による臨時休校をせざるを得ない状況が発生しました。ご承知の通り、矢賀学区にも複数回、避難勧告・避難指示が出され、実際に避難されている方もいらつしやいました。昨年度より、教育委員会から、「避難情報警戒レベル4 避難勧告・避難指示」が発令されているときには、通園・通学させない」との指示があり、今後も臨時休校の日数が増える可能性があります。

新型コロナウイルス、自然災害、熱中症、インフルエンザの流行等学校を取り巻く環境は年々厳しくなっているように思います。

しかし、未来に向かって生きていく子どもたちが希望をもてるようにしていくことが学校の役割だと思えます。まず、学校の職員が前をしつ

かりと向いて様々な課題に取り組んでいく姿勢を子どもたちに見せることができるよう努めてまいります。

さて、臨時休校の判断は、朝、七時までの間に、気象情報、警報、警戒レベルの状況、通学路の状況等をもとに近隣の学校と情報交換後に行います。

避難所が開設されているときには顔を出すようにしています。自主防災会会長の正田さんをはじめ、地域のみなさんがたくさんいらつしやいます。交代しながら避難勧告・避難指示が解除されるまでの間、二十四時間体制でお仕事をされています。そのお姿にいつも感心させられます。

防災では、自助・共助・公助どれも大切ですが、その中でも共助は、地域のみなさんの温かい心で支えられていることを強く感じました。

このような取り組みを具体的な事例を挙げながら、子どもたちにも話していきたいと思えます。

八月の行事

- 6日(木)平和の集い
- 11日(火)～14日(金)学校閉庁日
- 21日(金)授業開始

31日(月)教育実習開始

※例年、八月末に行っていた、校庭・体育館清掃作業は、新型コロナウイルス感染症対策のため今年は、行いません。



1年生の給食時間の様子

広島市立矢賀小学校

校長 原 徹

幼稚園だより

「二学期の成長」

令和二年度一学期は、新型コロナウイルス感染症対策の取組とともに

経過しました。四月半ばから五月末までの臨時休業期間の後、六月からは幼稚園を再開し、保護者の方の協力を得ながら三密を避け、新しい生活様式を取り入れ、子供たちにわかりやすい環境の工夫を行ってきま

た。地域の皆様にはご心配をおかけしましたが、常に温かく見守っていたいただき、お陰様で皆元気に一学期の終業式を迎えることができました。夏休み期間も、例年とは異なりステイホーム時間が多くなると思われます。家庭での規則正しい生活リズムや、お手伝いなどに進んで取り組めるよう「よいこのなつやすみ」を配り、子供が自分から必要感を感じて取り組める工夫をしています。

例年とは異なる進みゆきとなった一学期でしたが、日々の園生活を通して子供たちは、安心して生活し、自分の好きな遊びを見つけ、一緒に遊ぶ友達と喜びを分かち合い、難しいことにもチャレンジする体験を積み重ねてきました。年度当初の姿と比べると、環境への興味や関心、友達との関わり方、自分なりに遊ぶ工夫することなど…成長した姿

が見られるようになっていきます。4歳児あか組は、幼稚園生活に慣れ、先生や友達への親しみをもち、思いを出しながら遊ぶようになりまし

た。5歳児みどり組は、年長組として、あか組や未就園児に優しく関わったり、当番活動に進んで取り組んだり、自分なりのめあてに向かってチャレンジを続けたりする姿が見られています。また、手洗い、うがいの励行など、健康を守る生活習慣が定着し、お互いを大切にする行動についても、子供なりに理解してきています。

七月は大雨警報が続き、再び臨時休園の措置をとることがありました。そんな中でも、子供たちが楽しみにしていた「夏祭り」を、保護者の方の

協力をいただき行うことができました。日頃の遊びからアイデアを出し、話し合い、夏祭りのお店をつくりました。当日は保護者の方と一緒に、お店の人やお客さんになって楽しみました。保護者の方には、お店のサポートだけでなく、三密を避けることなど感染症対策への協力もいただきました。幸い天候にも恵まれ、フィナーレでは全員で音頭を踊る経験も

できました。新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの行事の実施は、今後も続き、例年通りにできないこともあるかと思われませんが、子供たちにとつての「楽しい体験」を工夫しながら積み重ねていきたいと思

います。八月の予定



夏祭りフィナーレの様子

ろしくお願いいたします。夏休み期間中にブロック塀改修工事が始まります。ご心配をおかけしますが、ご協力よろしくお願いいたします。

八月の予定
八月半ば頃より

ブロック塀改修工事開始
27日(木)二学期始業式

は 矢賀幼稚園 HP
↓
こちらから



広島市立矢賀幼稚園

園長 木村みゆき

七月半ば、園庭で初めてクマゼミを

見つけた日から、虫取り網を片手にあちらこちらを探索する子供の姿が見られるようになりました。環境から学ぶ機会、様々な事象との出会いを大切に、これからも子供たちの興味や関心の広がりや大事にしていきたいと思います。地域の皆様、保護者の皆様には引き続き子供たちの育ちを見守っていただきますよう

児童館だより

六月から学校の授業が再開され、校庭や公園などから元気のいい子どもたちの声が響き、少しずつ日常に戻ってきたことへの喜びを感じながら過ごしていた中で、二年前の豪雨災害を思い起こさせるような大雨

が続き不安がよぎりました。

勤務中にも「警戒レベル4」避難指示を知らせてたまたましいアラーム音が鳴り響きそれが一層、恐怖や不安を煽られるかのように感じながらも異変に気づくことができるよう周囲の様子を気にしつつ一日を過ごしました。九州などでは多くの方が被災し、ニュースなどで現状を知り心を痛めています。一方で、地域の皆様や児童クラブでお預かりしているお子さんが変わりなく過ごされていることに安堵する気持ちがあります。

このような機会にまた改めて「自分ができるべきこと」「できること」を考え、子どもたちの安全を守る行動ができればいけないという意識を強くしました。

さて、7月号でお伝えしましたが児童館のブロック塀改修工事を行いました。近隣の皆様にはご理解とご協力をいただきありがとうございます。見通しが良くなり、児童館内からも運動場が見え、子どもたちの様子がわかります。子どもたちも新しくなつて嬉しそうでした。お近くを通られる際は是非、新しくなったフェ

スをご覧ください。

児童館は、八月末まで休館ですが、児童クラブの子どもたちが過ごすため、密を避けて生活するため工夫をしています。

今月は遊戯室に手作りアクティビティコーナーを設け、身体と頭を使って遊ぶこともしました。行事も行っていない中でどうやって子どもたちの笑顔と元気を引き出すか考え、職員は奮闘中です。



遊戯室のアクティビティコーナー

◆8月の行事

予定はありません。

広島市矢賀児童館

こんにちは

保健師です



七月一日からコンビニやスーパーでレジ袋が有料となりましたね。これに伴って、様々なデザインや機能を兼ね備えたエコバッグの登場も話題になりました。みなさんも一つは持っておられるのではないのでしょうか？

繰り返し使えて環境にやさしく、丈夫で便利なエコバッグですが、暑さも厳しくなってきたこの時期、食中毒の原因となってしまう可能性もあるため、注意が必要です。

今回は、便利なエコバッグを安全に使っていただくためのポイントをお伝えします！

です。洗うときは、エコバッグの取り扱い表示等に従いましょう。

◆ポリ袋も使いましょう

肉・魚の汁、野菜の土がエコバッグや他の食材に付着しないように、ポリ袋に入れてからエコバッグに入れる工夫も必要です。使用したポリ袋は再利用せずに捨てましょう。

◆食品専用バッグを準備しましょう
日用品と食品を使い分けることでより衛生的に使用できます。

◆温度が同じものをまとめましょう
冷凍・冷蔵食品と温かいものが密着しないように袋詰めしましょう。

また、温度管理が必要な食材を購入した際は、短時間で家に戻り、すぐに冷蔵庫・冷凍庫に入れましょう。

【参考：農林水産省ホームページ】
食中毒予防の基本である手洗いも忘れず、お家ご飯を楽しみましょう！

東保健センター地域支えあい課

☎082(568)7729

保健師 小松 彩乃